

家族に喜び 選手へエール

スピードスケートのソチ五輪日本代表に十勝勢の7選手が選ばれた。選考競技会場のエムウエーブ(長野市)や地元十勝で応援していた家族は大きな喜びに包まれた。(土屋航、大笹健郎、宮木宗久)

緊張のレース後、笑顔が広がった長島選手の母・正子さん



悔いない大会に

長島さん

長島選手の母・正子さん(62) 〓池田町〓はレース中、両手を組み合わせ、つぶやくように「頑張れ、頑張れ」と声援を送りながら、3度目のオリンピックを目前に息子を祈るような面持ちで見守った。5000円の代表には既に内定していたが「それでもレース中は緊張した。(五輪出場は)息子の夢。自分のレースを心掛けて、悔いのない大会にしてもらいたい」と期待していた。

納得のレースを

及川さん

小学生選手の指導で訪れていた明治北海道十勝オーバルで及川選手の父・準(ひとし)さん(62) 〓中札内村〓は、息子とレース後に電話で話を交わした。「第一声は『何とかね』ということ。本人は納得のいくレースではなかっただろうが、私は大満足。勝っても負けてもまずは納得できるレースをしてほしい」



明治北海道十勝オーバルで喜びを語る及川選手の父・準さん(左)と母・真知子さん

と力を込めた。母・真知子さん(60)も「うれしいしかな」と笑顔だった。

五輪での石澤選手の活躍を期待する父・健二さん(右)と母・由美子さん



1つでも上を

石澤さん

初出場のバンクーバーに続き、石澤選手は2種目での出場。5000円の代表は内定していたが、今大会は体調不良で成績不振。父・健二さん(60) 〓帯広市〓は17位だった3000円でも代表になったことを聞

くと「本当にびびりました」と話した。母・由美子さん(59)は「顔色が悪く心配だった。ずっと頑張ってきたことを知っているから喜びも大きい。1つでも上の順位を」と語った。

奇跡が起きた

押切さん

押切選手の両親は中札内村の自宅で、テレビのニュースで代表入りを知った。直後から祝福の電話やメールが殺到。「今年初めは調子が悪く、奇跡でも起きない限り五輪に出られると思っていなかった。まだピンとこない」と父の敏則さん



押切選手の五輪出場を喜ぶ父・敏則さん(左)と母・晴美さん、愛犬モコ

(50)。押切選手は31日に久々に帰省するといい、母の晴美さん(47)は「よかったね、おめでとう」と声を掛けてあげたい」と目を細めていた。

普段通りに

高木さん

辻選手の五輪初出場にほっとした表情を浮かべる父・秀孝さん(左)と母・アケミさん



結果に感無量

辻さん

辻選手の父・秀孝さん(59)と母・アケミさん(51) 〓帯広市〓は、スタンドで娘が初の五輪切符を獲得する瞬間を見届けた。アケミさんは「レース中は緊張したが、良い結果を収めることができて本当に良かった」

決めた藤村祥子選手が所属する宝来中央歯科(音更)には、30日も午前中から祝福の電話が相次いだ。田中義博院長は「本人から電話で報告を受けたが、非常にうれしそうだった。純粹で頑張り屋の選手。よく結果を残した」とたたえた。

病院では受付や田中院長の秘書業務、病院内外の清掃などを担当。「選手生活との二足のわらじをやり抜いている」と語る。古里のオホーツク管内美幌町に帰省し、年明けに音更に戻るという。田中院長は「病院に横断幕を設け、ソチに力強く送り出したい」と話す。



高木姉妹の奮闘を静かに見守った父・愛徳さん

純粹で頑張り屋

藤村選手所属の宝来中央歯科

【音更】初の五輪出場を